

統廃合のその後

大口 陽向

中町 悠人

井ノ川 大輝

2班メンバー

田邊 祐士

最初に統廃合の背景

～メリット&デメリット～

➤ なぜ統廃合することになった？

- ： 少子化が原因で学校に子供が少なくなった。
また、使わなくなった学校が増えた。

➤ 地域でのメリット

- ： 学校の規模が大きくなり、部活などの活性化。

➤ デメリット

- ： 通学距離の増加、地域の過疎化、衰退の進行。

私たちが考える課題

- ▶ **使わなくなった学校をどのように活用出来るか。**
- ▶ **若者が集まる、増えるような利用。**
- ▶ **統廃合により、学校がなくなってしまった地域を元気にしたい。**

これまでの利用方法

➤ 宿泊施設

➤ 工場

➤ 他県では、水族館など



実際の活用例

- ▶ 三省小学校の跡地を宿泊施設にした三省ハウスを実際に見学させていただきました。
- ▶ 三省ハウスは、自然の中にある建物なのでとても景色が綺麗でした。



室内見学



解決方法：解決案①



グラウンドや体育館を利用した
スケートボードパーク
&
教室等を利用した
宿泊施設兼避難所

**この写真は実際に山梨県の
学校で作られたものです。**

➤ **廃校になった清里小学校の
フールを山梨県初の屋内
スケボーパークにリノベー
ションしたものです。**



提案理由

スケボーができる場所がなくて、いろいろな場所に迷惑をかけてきたので、廃校を利用してスケボーパークをつくる。

- **スケボー人口の増加。**
- **対応できる広場の不足。**
- **雨天や冬期間の練習場所の確保。**

施設を作るメリット

- ▶ 休日のスケートボーダーの大勢の利用が可能。
- ▶ 他の施設での迷惑行為の削減
- ▶ 合宿等での利用や、災害時の宿泊施設としての利用も可能。
- ▶ 秋葉区では不登校の子が集まれる場所としても活用。

不登校とスケートボード（前編） 悩みを抱える親子を支える

小中学校の不登校児童・生徒数（県内）

不登校 年間30日以上欠席（病気など除く）

2020年度 **3112人**

必要な予算と手続き

- ▶ 市役所に案を提出する。
- ▶ 市議会で審議する。
- ▶ 決まったら実際に予算を練る。
- ▶ 管理運営責任者をお願いする。

解決しなければいけないこと①

➤ 予算をどのようにして集めるか。

- ： 一般的には市内の人から集めた税金を国からもらう。
- ： お金持ちから寄付してもらうこともまれにある。
- ： クラウドファンディングで資金を募る方法も。

解決しなければいけないこと②

➤ 騒音対策をどのようにするか。

： 防音壁や防音マットなどを活用する。

： 閉館を早めにして地域の人に迷惑をかけないなど。

解決しなければいけないこと③

怪我をしないような道具などの工夫③

▶ 怪我をしないような道具などの工夫。

- ： 木材加工や、セメントを扱う会社の方にお問い合わせして作ってもらう。
- ： 怪我をしたときなど手続きをしておけば、保険が下がる。

解決しなければいけないこと④

- ▶ **管理運営責任者を誰にお願いするか。**
 - ： **市が責任者を選び運営をお願いしている。**
 - ： **スケートボードのスクールを運営しているような会社と連携することも可能**

来年に向けて考えること。

- ▶ より具体的に計画を固め、でた案についてまた新たに考える。
- ▶ 使っていない学校などをさらに見学させてもらい、良いところを計画に加える。

ご清聴ありがとうございました！